

# せせらぎ

No. 405



2023年7月



滋賀県勤労者山岳連盟 湖南岳友会

## 目次

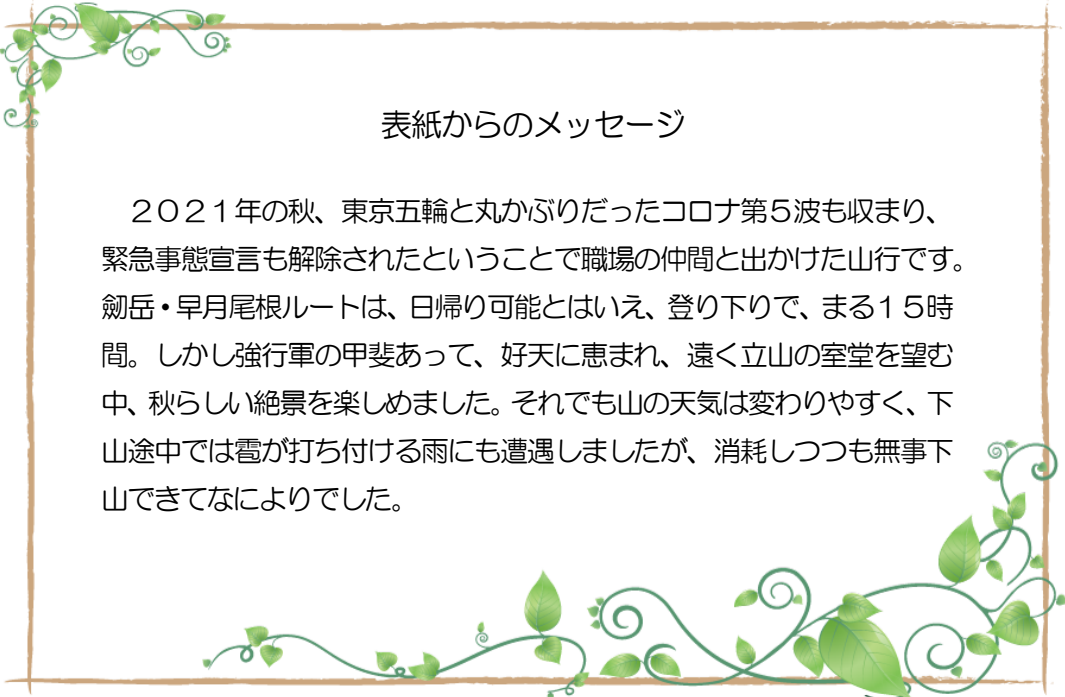
---

●表紙からのメッセージ	P 1
●リレーエッセイ 【私のひとりごと】 <乞うご期待！>…	P2 欠
●7月例会山行案内 【伊吹山】	P 3
●7月例会山行案内 【穂 高】	P 4
●8月例会山行案内 【鳥海山】	P 6
●5月例会山行報告 【三十三間山】	P 7
●6月例会山行報告 【清掃登山 十二坊山】	P 9
●45周年集中登山計画について	P 11
●会員山行記録(5月)	P 12
●お知らせ	

## 今月の予定

---

- 6月24日(土) 定例会議 19:00～ 草津市民交流プラザ
- 7月 2日(日) 例会山行【伊吹山】
- 7月15日(土)～17日(月祝) 例会山行【穂 高】



### 表紙からのメッセージ

2021年の秋、東京五輪と丸かぶりだったコロナ第5波も収まり、緊急事態宣言も解除されたということで職場の仲間と出かけた山行です。劔岳・早月尾根ルートは、日帰り可能とはいえ、登り下りで、まる15時間。しかし強行軍の甲斐あって、好天に恵まれ、遠く立山の室堂を望む中、秋らしい絶景を楽しめました。それでも山の天気は変わりやすく、下山途中では雷が打ち付ける雨にも遭遇しましたが、消耗しつつも無事下山できてなによりでした。

## 伊 吹 山 (1,377m) 古道コース

京極氏遺跡、弥高山を抜ける古道コースでの山行です。夏山に向けての歩荷・耐暑のトレーニング山行でもあります。歩荷訓練としては、水入りのペットボトルなど、各人の体力に応じ、無理のない形でウェイトをご用意して参加ください。

日 時 7月2日(日)  
集合場所 野洲駅南口 6:10、竜王コンビニ駐車場 6:30  
行 程 上平寺登山口～京極氏遺跡～弥高山～避難小屋  
～伊吹山～避難小屋～弥高寺跡～上平寺登山口  
(14km 歩行約7時間)

持 ち 物 コンパス・地図・ストック・雨具・行動食・非常食  
・水筒(耐暑のため普段よりも多めにご用意ください)  
・歩荷用のウェイト(水を入れたペットボトルなど)  
・ヘッドランプ・マスク

申込〆切 省略



## 北アルプス 穂高岳

山岳登山基地の涸沢にベースキャンプを設置して、穂高連峰の稜線を周遊します。

【日程】2023年7月15日（土曜）～17日（月曜・祝）

【集合】4:00 から 参加者を順次ピックアップ

【持ち物】テント泊希望者はソロテント泊装備一式、食事は個食とします。  
ハーネス不要、ヘルメットは任意です。

【スケジュール】

7/15（土）4:00 大津を出発

9:00 上高地 ～ 15:00 涸沢（歩行6時間）

7/16（日）6:00 涸沢～北穂高岳～奥穂高岳～涸沢（歩行9時間10分）

7/17（月）7:00 涸沢～上高地（歩行5時間）

山のいで湯「ひらゆの森」で入浴して、18時頃帰着

【宿泊】

山小屋泊かテント泊を選択してください。

山小屋泊の方へ……1泊2食付 13000円 殺到してまず無理ですが。

テント泊の方へ……1泊2000円 ポコボコの僻地を覚悟の事。

【ルート】

涸沢から北穂南稜経由で北穂、穂高稜線を踏破して奥穂、ザイテン下降の周遊。  
（状況次第で北穂往復、奥穂登頂断念もあります）





- 信州山のグレーディングによると最高難度のEです。(→部分)
- 極度の高所恐怖症の方、標準コースタイムよりかなり遅い方は無理です。
- 念のためロープと確保器は共同装備として携行します。
- 車が確保できない場合は先着順とします。

【参加申込み】 省略

# 鳥海山

8月例会山行案内

## 概要

山形県と秋田県に跨がる標高 2,236m の活火山。

山頂に雪が積もった姿が富士山に類似しているため、出羽富士とも呼ばれ親しまれています。

主要な登山口である鉾立コースは、鳥海ブルーライン沿いにあり、駐車場やビジターセンターなどが整備されています。下山は外輪山を巡り、鳥海湖を周回して鉾立に戻るコースを計画しました。

## 日程/コース

8/11 ~ 8/13 (予備日 8/14,15)

DAY1 : 移動日 鉾立山荘 (泊)

DAY2 : 鉾立-小浜小屋-鳥海山-行者岳-伏拝岳-文殊岳-御田ヶ原分岐-河原宿-鉾立

タイム 9:05 距離 15.0km 登り/下り 1364m

DAY3 : 移動日

## 集合/アクセス

参加者で要相談①or②

① 自動車 (マイカー-or レンタカー)

② エアー (伊丹-秋田)

## 申し込み

### 省略



## 5月例会山行報告

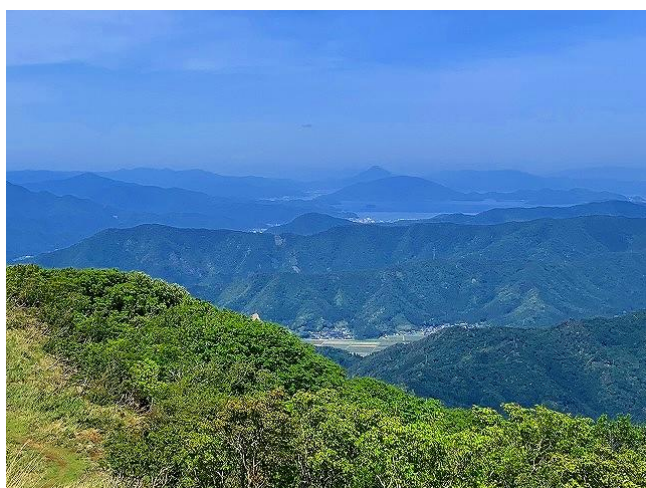
### 若狭の山 三十三間山 (842m)

- ◆実施日 2023年5月21日(日)
- ◆天候 晴れ
- ◆参加者

参加 10名



(樹林帯の急登)



行動時間:6時間20分

(三方五湖・青葉山を望む大展望)

**登山の概要** この所土日は周期的に悪天の為、例会は中止になりましたが、今日はひさしぶりに晴天に恵まれ熱中症対策と日焼け防止が必要です。三十三間山は通し矢で有名な三十三間堂に縁があり、棟木の材木に使われたのに由来して名付けられたとか。

関西百名山の一山で登山者は多いです。

新緑の広葉樹林を滝や夫婦松、風神の石塔を観ながら大汗をかくと尾根に出ました。尾根は広く、見晴らし場からは三方五湖や遠くに青葉山が望めます。東側には天増川を越え高島トレイルの三重嶽・湖北武奈ヶ嶽が間近です。ピークに展望はなく北への道は三方五湖や大谷山に続いています。

小休止の後、轆轤山へは草原上の尾根歩きです。タニウツギ、ドウダンツツジ、ヤマツツジ、エゴノキ等、新緑の木々は花盛り。「特許許可局」ホトギスの囀りが聞こえる。

#### ◆コースタイム

野洲駅 6:15→米プラ 6:35→7:47 倉見登山口駐車場

90m 8:00→登山口 8:15→夫婦松 9:07→9:43 尾根出合

9:50→10:10 三十三間山 842m 10:20→尾根出合

10:33→11:12 轆轤山 663m(昼食) 11:38→尾根分岐

天増川分岐 11:55→林道出合 210m 12:30→13:07

番衆大神 13:15→13:55 倉見登山口 14:08→

米プラ 15:20→野洲駅・草津駅 15:53

累積標高差 約 800m



(三十三間山にて記念撮影)

そしてヒバリが舞い上がっていました。  
「ろくろ山」の名はお椀の材料をこの山で採集していたのかと想像します。

尾根は P692 峰を越え緩く降ります。  
広い尾根は無残にも裸地化していて山崩れしそうになっています。一部修復工事がされていました。

轆轤山で昼食。私は山で一曲、奈良のオオヤマレンゲ山の会の曲「オオヤマレンゲ」と琵琶湖周航の歌をケーナで演奏しました。

天増川分岐からは急降下し、林道に出てやれやれ、しかしここから大きく迂回して

登山口駐車場に戻りました。途中に「番衆大神」と今にも転落しそうなバランスの大岩の神霊スポットがありお参りし無事の下山を喜びました。地元の方がコースをよく整備されていました。

### 一口感想

■  
お天気に恵まれ、日本海に三方五湖、遠くは青葉山まで見れて良かったです。皆さま、ありがとうございました。



(轆轤山ピークで 40 周年を祝って)



(展望の良い広い尾根を歩きます)

■  
三十三間山は遥か昔 30 年程、前舞鶴の頃一度登っていますが、全く記憶にありません。

この時期まだ下草の花は少なく寂しい気がしましたが、見上げれば色々な木々が花をつけていて癒されました。

登山道も歩きやすく、長い行程ながら登りも稜線も素晴らしい景色で、また、好天でとても楽しい山行でした。ススキやササの風音のささやく秋に訪れてみたいです。



## 第51回 クリーンハイク（清掃登山）報告

### 十二坊 岩根山（405m）

実施日：2023年6月4日（日曜日）

天候：晴れ時々曇り

参加者：11名

（会員外）8名

コースタイム

10:00 登山口駐車場集合 10:15 出発→10:50 あずまや 11:00→12:00 岩根山山頂、  
昼休憩 12:45→13:30 登山口

穏やかな天候の中、会員11名、非会員8名の皆さんで湖南市の中心部にある十二坊岩根山で清掃登山を実施しました。

この山は低山ですが、山頂から南側の眺望が見渡せる見晴らしの良い里山です。5月14日に「第三回滋賀湖南市十二トレイルラン&ウォーク」が開催され、ゴミも少なくコースもしっかりと整備されています。当日は、会のOBの方も4名参加していただき、久しぶりの和やかな山行を楽しむことができました。

近くの山ですので、良い季節を選び山頂からの眺望を楽しんでみてください。



ラジオ体操をして出発



岩根山 山頂にて



全国一斉の清掃登山アピール文 朗読



ゴミ重量： 燃えるゴミ 2kg  
 燃えないゴミ 4.8kg  
 ビン 1.1kg  
 缶 0.8kg

(下山後の道路脇で沢山のごみを収集)

野洲駅から十二坊登山口まで片道  
 13Km  
 (26Km×30円)×3台=2340円  
 2340円÷11名≒212円  
 1人当たり210円を徴収し、  
 (210円×11名)÷3台=770円  
 1台当たり770円

## 湖南岳友会 45 周年記念

### 集中登山・雷鳥沢キャンプ場

企画部

標高 2.277m にある雷鳥沢キャンプ場は、立山連峰、大日連山を見渡せる絶景が魅力の好適地。今回、湖南岳友会 45 周年記念集中登山を当キャンプ場ベースに下記の①、②、③コースを記念山行として実施する事にしました。

#### 記

- ① 9/16(金)野洲駅→室堂→剣御前小屋・剣沢キャンプ場 9/17 剣御前小屋・剣沢キャンプ場・→剣岳→剣御前小屋・剣沢キャンプ場→雷鳥沢キャンプ場 9/18 雷鳥沢キャンプ場→野洲駅
- ② 9/16(金)野洲駅→室堂→雷鳥沢キャンプ 9/17 雷鳥沢キャンプ→雄山→真砂岳→別山→雷鳥沢キャンプ場 9/18 雷鳥沢キャンプ場→野洲駅
- ③ 9/16(金)野洲駅→室堂→雷鳥沢キャンプ場 9/17 雷鳥沢キャンプ場→雄山→雷鳥沢キャンプ場 9/18 雷鳥沢キャンプ場→野洲駅

★①コースの剣御前小屋は宿泊者多数が予想されるので既に 6 名分を仮予約済、また、このコースでテント泊希望者は剣御前小屋からは少し離れた剣沢キャンプ場となります。

★小屋泊希望者は雷鳥沢キャンプ場隣接の雷鳥沢ヒュッテ(200 名収容・♨(日帰り入湯可能)に 7/31 締切日後に予約します。

★他に行きたいコース等あれば個人山行として実施していただくのは自由ですが、集中登山ですので 9/17(金)の夕方には雷鳥沢キャンプ場へ合流して下さい。雷鳥沢キャンプ場には、岳友会の 8 人テント、4 人テントの 2 張を 3 日間設営します。(テント泊希望者で設営)

#### ★持ち物

雨具 水筒 食料 非常食 防寒着 手袋 靴下 地図 コンパス ヘッドランプ 筆記具 保険 シュラフ・シュラフカバー・温泉グッズ(18 日下山後、立山駅周辺で入湯)等

★申込先 省略